

本事業は、経済産業省及び国土交通省の連携による国庫補助事業です。

令和
元年度



貨物輸送事業者と荷主の連携等による 運輸部門省エネルギー化推進事業費補助金

トラック輸送における省エネ化推進事業 (4次公募)

車両動態管理システム
予約受付システム等 を活用したトラック事業者と荷主との連携による輸送効率化の実証

【事業概要】

トラック事業者が単独で行う省エネ化の取組には限界があるため、**トラック事業者と荷主が連携して物流全体の効率化を図り、省エネ化を推進**していく必要があります。

そこで、本事業では、トラック事業者の**車両動態管理システム**及び荷主の**予約受付システム等**の導入に対する補助を実施し、当該システムを活用したトラック事業者と荷主との連携による輸送の効率化の実証を行います。

- ・荷主：本事業では、貨物を引き渡す者（**発荷主**）、受け取る者（**着荷主**）又は貨物の輸送を請負わせる者（**元請事業者**）とする。

補助対象となるポイント

【補助対象】

- ① **トラック事業者への車両動態管理システムの導入・活用**
 - ・今年度はデジタコ導入型に加え、**GPS車載器導入型**(デジタコの導入の必要なし)も対象
 - ・過年度の「トラック輸送における省エネ化推進事業」の交付を受けた補助事業者も申請可
- ② **荷主への予約受付システム等の導入・活用**
 - ・予約受付システム等：予約受付システム、**ASNシステム**、受注情報事前確認システム、パレット管理システム、パレタイズシステムが対象
 - ・今年度は荷主単独の申請も可（但し、荷主連携を実施する車両の確保は必須）

【実施内容】

トラック事業者と荷主が連携して、輸送の効率化策(省エネ化)を実施

【実施成果】

省エネルギー効果1%以上の達成が必要

トンキロあたりの燃料使用量の改善率で評価する。

スケジュール等

【受付期間】 下記期間の消印有効

4次公募：令和元年9月11日(水)～10月4日(金)

【事業完了期限】 令和2年1月31日(金)まで

【予算額】 約8億円※

※車両動態管理システム及び予約受付システム等の総額。

但し、車両動態管理システムのうち**GPS車載器導入型**の予算枠は1億円程度。

事業の流れ

申請時

- 車両動態管理システムや予約受付システム等を活用した実施計画を作成・申請

連携前

- 各システム等を導入し、荷主連携前の自己診断データを取得
- 上記データを基に、自己診断（現状分析・課題抽出）を実施

荷主提案

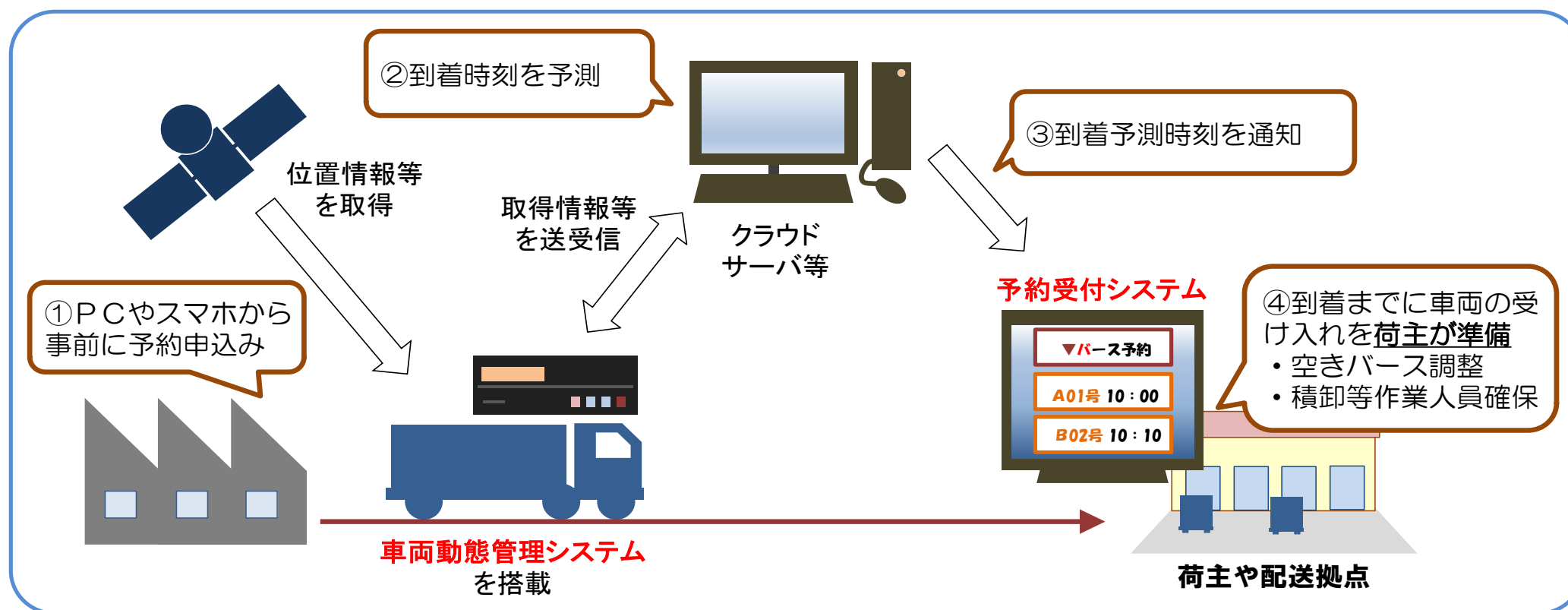
- 課題解決に向け、輸送の効率化の観点での荷主との連携策を提案

連携後

- 荷主連携後のデータを取得&自己評価を報告
- 各システム等を活用した車両全体で1%以上の省エネ効果を達成

荷主連携策のイメージ（例）

■ 「到着予測時刻の通知による事前の車両受け入れ準備の提案」の実施例



上記①～④の連携実現により

荷待ち時間減少 ⇒ アイドリング待機時間減少 ⇒ **省エネに効果!**

補助対象及び補助率

システム		補助率
車両動態管理システム (トラック事業者向け)	クラウド型	1 / 2 以内
	メモリーカード型	1 / 3 以内
予約受付システム等 (荷主向け)		1 / 2 以内 (補助金上限額の設定あり)

※ 詳細については、補助事業ホームページ (<https://www.pacific-hojo.jp/>) に掲載の公募要領をご確認ください。

【お問い合わせ先】

パシフィックコンサルタンツ株式会社 陸上輸送省エネ推進事業事務局

メールアドレス: dotai_hojokin@01.pacific-hojo.jp

電話: 03-5280-9501

平日9時～17時 (12時～13時は除く)

休業日: 土日祝・年末年始